

福島冬季転倒災害防止運動（転ばないでね！）

準備期間：令和6年12月1日～令和6年12月14日

運動期間：令和6年12月15日～令和7年2月28日

福島労働局

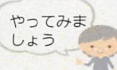
◎ 福島冬季転倒災害防止運動（転ばないでね！）

凍結前の準備と確認の徹底を！

準備期間：令和6年12月1日～令和6年12月14日

運動期間：令和6年12月15日～令和7年2月28日

1 実施者の実施事項



- i) 準備期間（冬季前）の実施事項
 - ア 地域の気象状況を踏まえ、降雪・凍結前に労働者に対する注意喚起
 - イ 降雪、凍結時に転倒のおそれのある箇所の事前確認
 - ウ 融雪剤、凍結防止剤、スコップ、防滑靴等の事前準備
- ii) 気象状況の活用によるリスク低減の実施
 - ア 大雪、低温に関する気象情報を迅速に把握する体制の構築
 - イ 警報・注意報発令時等の対応マニュアルの作成、関係者への周知
 - ウ 気象状況に応じた出張、作業計画等の見直し
- iii) 通路、作業場所の凍結等による危険防止の徹底
 - ア 屋外通路や駐車場における除雪・融雪剤の散布による安全通路の確保
 - イ 事務所への入室時における靴裏の雪、水分の除去、凍結のおそれのある屋内への通路、作業場への温風機の設置等による凍結防止策の実施
 - ウ 屋外通路や駐車場における転倒災害のリスクに応じた「危険マップ」の作成、関係者への周知
 - エ 凍結した路面、除雪機械通過後の路面等における荷物の運搬方法、作業方法の見直し
 - オ 凍結した路面や凍結のおそれがある場所（屋外通路や駐車場等）における転倒防止のための滑りにくい靴の着用の勧奨
 - カ 必要な照度の確保（照明設備等の設置など）

iv) 作業行動等

- ア 決められた安全な通路の通行の徹底
 - イ 作業内容に適した防滑靴やプロテクター等の着用の推進
 - ウ 転倒災害防止のための安全な作業方法の推進
 - エ 服やズボンのポケットに手を入れたままの歩行禁止の徹底
 - オ スマートフォンを操作しながら歩く等「ながら歩きの禁止」の徹底
 - カ 「転倒リスク評価セルフチェック票」等を活用した自らの身体機能の変化の把握と変化に応じた行動の徹底
- vi) 安全教育
- ア 視聴覚教材等を活用した転倒災害防止の繰り返しの注意喚起
 - イ 転倒予防体操等、各労働者に合った運動の励行

2 凍結による転倒災害の防止対策等

- i) 多発する凍結路面による転倒災害を防止するために次の取組を実施してください。
 - 凍結防止剤を散布すること。
 - 氷面を砕いて路面を露出させること。
 - 滑り止め剤の砂を散布すること。
 - スパイク付きの靴を着用すること。
- ii) 転び方について

必ずケガを防止できるわけではありませんが、

 - 後頭部をぶつけないために顎をしっかりと引き、背中を丸くして転ぶこと。
 - 無理に手をついて体重を支えようとしなないこと。



滑り つまづき 踏み外し

冬季の転倒に要注意

数字で見る
福島県内の転倒災害

労働災害の
うち転倒

約 **25%** 以上

冬季
約 **37%**

午前
約 **53%**

50代以上
約 **7割** 以上

女性
約 **6割**

休業 **1か月** 以上
約 **6割**

出典：労働者死傷病報告より
(令和5年1月～令和5年12月)

転ばない
でね!



準備期間：令和6年12月1日～令和6年12月14日
運動期間：令和6年12月15日～令和7年2月28日

『福島冬季転倒災害防止運動』実施中

災害事例に似た場所・場面が社内にありますか？



①こんな場面・場所で、凍結・積雪による転倒災害が発生しています！

- ・凍結した工場出入口で滑って手を骨折した（休業3か月）
- ・凍結していた屋外階段で滑って足関節を骨折した（休業3か月）
- ・道路の雪かき作業中に滑って足を骨折した（休業2か月）
- ・事務所前の坂道で滑って右肩の腱板を断裂した（休業2か月）
- ・駐車場から事務所に向かう際に滑って両肘を負傷した（休業1.5か月）
- ・事務所玄関前のタイル床で滑って肘を骨折した（休業1か月）

②こんな場面・場所で、転倒災害が発生しています！

- ・日没後、駐車場で車止めにつまずいて手首を骨折した（休業3か月）
- ・段ボールを両手で抱えていたため足元が見えず、屋外倉庫入り口の段差につまずき転倒して右眼の角膜を裂傷した（休業2か月）
- ・地面に置かれたコンクリートブロックにつまずいて右腕を骨折した（休業2か月）
- ・垂れ下がっていたフレコンバッグの帯紐に足を引っかけて転倒して膝を骨折した（休業1.5か月）

あなたの職場は大丈夫ですか？凍結等による転倒防止チェック

チェック項目		☑
1	凍結・積雪時に転倒のおそれのある場所を把握していますか	<input type="checkbox"/>
2	除雪用具、融雪剤、転倒防止用マットを準備していますか	<input type="checkbox"/>
3	屋外の敷地について、照度の確保や手すりの設置などの設備的対策をしていますか	<input type="checkbox"/>
4	水溜まりができる場所など凍結のおそれが高い場所について、カラーコーンなどにより注意喚起していますか	<input type="checkbox"/>
5	屋外通路や駐車場などにおける転倒防止のため、滑りにくい靴や手袋の着用を推奨していますか	<input type="checkbox"/>
6	「ながら歩き」や小走りでの移動、ポケットに手を入れたまま歩くこと等を禁止していますか	<input type="checkbox"/>
7	時間に余裕をもって行動する、屋外では小さめの歩幅で歩くよう教育していますか	<input type="checkbox"/>
8	転倒のリスクが高い場所について、労働者から情報を集めて危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
9	降雪・凍結前に労働者に対し、転倒を予防するための教育・指導等を実施していますか	<input type="checkbox"/>
10	降雪、気温に関する気象情報を把握し、労働者に注意喚起を行うための体制を確保していますか	<input type="checkbox"/>